本調査は、愛知県内の市町村を対象に、保健医療情報提供と健康支援の状況を明らかにし、また、それらに伴う困難は何かを探ることを目的に実施した。そのことを通して、日本で生活する外国人が健康資源へアクセスできるようになるためにはさらに何が必要かを考える一助とすることをねらいとする。

なお、本調査は「日本で生活する外国人における健康資源へのアクセスの現状と影響要因」研究の一部として実施した。

郵送による自記式質問票調査である。

Ë

愛知県内の市町村

Ì

質問票は以下の5部構成とした。それぞれ、選択式質問と自由回答質問を有又る梗

4	(2)	選択式質問の回答	¢
l	(Z)) 供你式,自同以归?	

選択の頻度と割合を量的に集計した。

(3)国民保険加入率

回答の中央値と国民保険加入率については、回答の中央値と四分位範囲を計算するとともに、各市町村の

(1)【第1部】公式ウェブサイトにおける外国人住民向け保健医療情報について

問2. 公式ウェブサイトで、外国人住民を対象に、外国語などで何らかの保健医療情報提供をしていますか?

- 問3.(問2で「いいえ」とご回答した方のみお答え下さい)公式ウェブサイトで、外国人住民を対象に、外国語などで何らかの保健医療情報提供をしていない理由を、ご教示下さい。
 - ・生活オリエンテーションの実施、通訳ボランティア派遣で対応しているため。
 - ・外国人向けの資料は、予防接種や母子手帳など翻訳したものは持っており、必要に応じて配布して いる。
 - ・後期高齢者医療制度及び福祉医療助成制度は、冊子「外国人のための健康情報」において情報提供 を行っている。
 - ・現在は掲載されていないが、ホームページのリニューアル中であり、今後掲載していく予定。
 - ・保健医療情報を取りまとめている際中であるため。令和3年度を目安にホームページ等へ掲載する 予定。
 - ・多言語対応することが必要と思われる事業について、市の中で検討・整理中のため。
 - ・情報提供できる体制が整っていない。

問 6. 保健センターの保健活動実施において、外国人住民に対応するにあたり、工夫している点などがあり

(困難事例)

・仕事目的でビザ取得をしていても、妊娠する場合があり、仕事なし、住むところなし、お金なしと

(主に制度理解に関すること)

・制度の理解が出きていないので、説明するが、言葉が通じないため通訳をいれて説明している。

問 8.	外国人住民の公的医療保険利用にあたって、 さい。	難しい点や困っている点などがありましたら、	ご教示下

町村に偏っていた可能性はある。今回回答を得られなかった市町村も含めて、県内の状況をアップデートしていく必要があるだろう。

回答者とそれ以外の職員のギャップが不明である点は本調査の限界である。外国人住民への保健医療情報 提供と健康支援の状況をより正確に把握するには、市町村職員個人を対象とした意識やニーズも調べる必要